（送付書）

平成　　年　　月

医療機関各位

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　荒川区福祉部高齢者福祉課

「医療と介護の連携シート（荒川区標準様式）」の活用について（依頼）

日頃より、荒川区の保健福祉行政にご協力いただきありがとうございます。

当区では医療と福祉の連携構築に向け在宅療養連携推進会議や医療連携会議を開催しています。その中で、連携ツールの一手段として、医療と介護の間で、また、医療チームや在宅チームの間で情報共有を図り高齢者支援に生かすため、「医療と介護の連携シート（荒川区標準様式）」を作成しました。

つきましては、貴医療機関におかれましても、荒川区の高齢者の入院や在宅への退院時、また、外来主治医とケアマネジャー等との連携にあたって、下記シートの活用にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

記

「入院・入所情報」

高齢者が入院した際にケアマネジャーまたは地域包括支援センターより在宅での様子を医療機関に情報提供し、退院を見越した支援に活用していただくためのシートです。

「退院・退所情報」

入院中の状況や在宅復帰に当たっての療養上の注意等についてカンファレンスの場などで、家族も含めた関係者で共通認識を持ち、退院後1ヶ月以内のケアプラン作成やサービス調整・退院時初回の担当者会議での情報の共有に活用するためのシートです。

なお、医療機関記入用シートは診療報酬の「介護支援等連携指導料」、ケアマネジャー記入用シートは介護報酬の「退院・退所加算」の算定を想定して作成しています。

　「主治医・ケアマネジャー連絡票」

　　　　　　在宅療養中の高齢者の支援のため、かかりつけ医とケアマネジャーや地域包括支援センターとの情報共有に活用します。ケアマネジャーは新規ケアマネ契約時、介護保険更新・区分変更申請やケアプラン作成などにあたっての相談や報告の際に活用します。

　　　　　　なお、診療報酬の診療情報提供料の算定は想定していません。

※　上記シートは荒川区標準様式としています。事業所独自書式の利用や標準様式の改定を妨げるものではありません。

問合せ先　○連携シートについて

荒川区福祉部高齢者福祉課　地域包括支援係

　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話 ０３－３８０２－３１１１　内線２６６８

ＦＡＸ ０３－３８０２－３１２３

　　　 　○記入内容については　担当ケアマネジャーに直接ご連絡下さい。